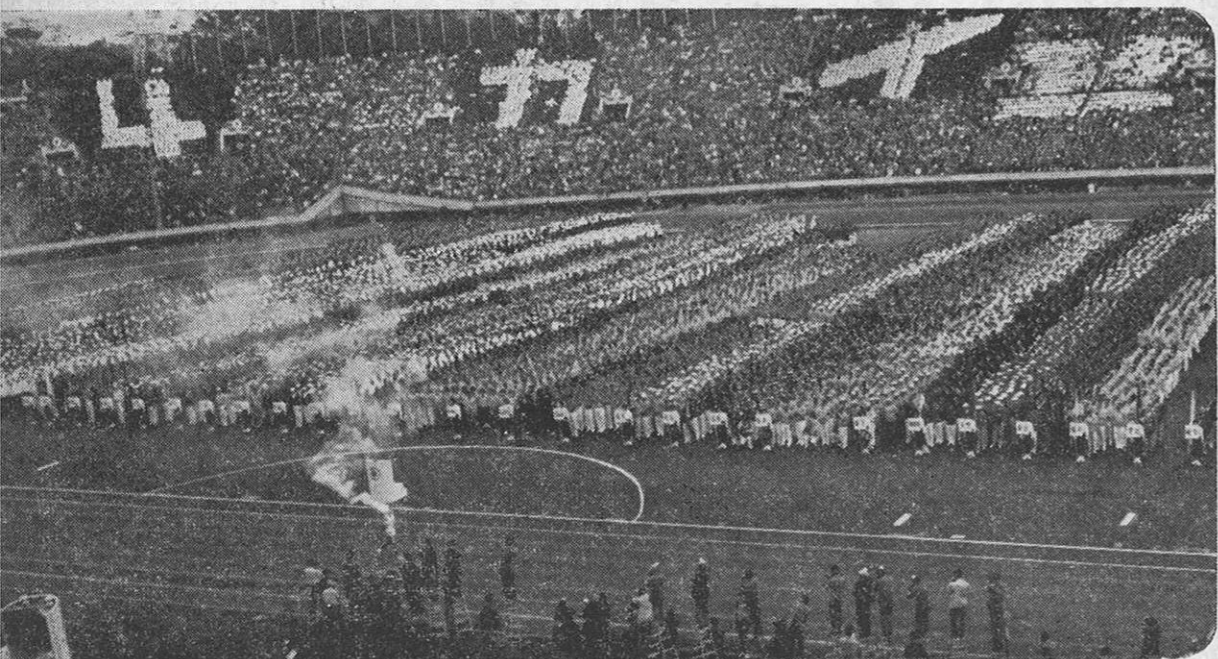


サアといはくまもと国体の年

☆☆ 開催態勢の現況とその問題点は…… ☆☆



さる三十三年の五月、県庁内に第十五回国民体育大会準備会事務局が発足して以来、熊本国体開催への県民の意欲は次第に高まってきたが、三十四年三月熊本国体が正式に決定されるや、開催準備の気運と態勢はいやが上にも進展してきた。

さらに、昨年夏開催された県民体育祭は、国体の一つのテストケースとしてかなりの成果をあげることができた。こうした状況の中で、国体事務局では、県下の各開催地や関係方面と綿密な連絡をとり、開催準備のための基礎的な態勢の確立に努力してきたが、施設、演技、輸送、宿泊その他の専門部の設置と、もに実際の検討と対策はいよいよ本格的化し開催準備に万全を期そうとしている。



新春を迎えて県民の皆様へ

熊本県知事 寺本広作

二百萬県民の皆様輝く新春を迎えまず以て皆様の御健康と御繁栄とを心からお祈り申し上げます。

顧みますと昨年二月皆様のお手厚い御支持と御声援の下に知事に就任いたしましたから早くも約一年を経過いたしました。この間は選挙当時の公約を強く心に刻み能うかぎりの努力を払って今日にいたりました。何分にも就任日なお浅く加うるに諸般の複雑な情勢がからみ合つて事必ずしも志にそわず一に将来への精進を期したい存念であります。

そうした中で私が取り上げました機構の改革は数次の人事異動と共にほぼ県政推進に必要な態勢を整えることができたと考えております。

これに関連して私が年来の構想に基く土地改良部を新設し部課の改変統合を行いましたことも今後の県政に必ずや実効をしますことと信じ且、期待しております。

さらに相次ぐ災害の復旧事業も皆様の当面される問題としてこれが進捗に格段の努力を払い逐次その目的を達しつつあることは御承知のとおりであります。これに伴う恒久的防災対策にも一層の対策を講じ

たいと存じております。工場誘致、中小企業の振興、道路の整備、農林漁業団体の育成、観光事業、社会福祉など挙げ来れば山積する問題を控えており、本年こそ本格的に県政の推進をはかりたいと決意しているところであります。

最後に本年の一大事業として第十五回国体の開催があります。この事業はひとり県当局の問題であるだけでなく二百萬県民全部の事業として皆様の深い御理解と御協力の下、すでに昨年来着々準備を進めて参りましたが、いよいよ新年に入つて正に焦眉の問題となつております。その準備は物心両面において行わるべきであり、施設や選手要員の育成は勿論であります。県民皆様の協力態勢がすべての対策に先行すべきものと考えます。どうかあらゆる面において全国から剌到する旅客の皆さんに好印象を与えるようなお心構えをお願いしたいものであります。

以上取りつかねて申し上げましたが、本年は県史の上にも特記すべき重大な年として切に皆様の建設的御協力を重ねてお願い申し上げる次第であります。

いよいよ熊本国体の年は明けた。

待望久しかった第十五回国民体育大会は今年の夏から秋にかけて、県下三十の各開催地で華々しく開幕されるわけであるが、この画期的な年のスタートにあたり、これまでの開催態勢の実態や当面する諸問題についてスポットをあて、みることにした。

(写真は東京国体での聖火到着の瞬間、後方スタンドには「一四カイコクタイ」という入文字が見える)
はじめに

ではこれから、熊本国体を開催するための態勢はどう進められるか又、目下の問題はどうかそのアウトラインを、各部門ごとに検討を加えながら現況を紹介してみることしよう。

まず、国体開催準備についての現在までのあらましからごく簡単に列記してみよう。

- ・三十三年五月第十五回国体準備会事務局が発足。
- ・同九月準備会総会を開催し、準備委員会に切換えられた。
- ・同十二月常任委員会で、会場地が決定。
- ・三十四年三月日本体育協会、文部省関係者が来県、開催準備状況を総合的